



## 路上喫煙減少？ きょうから実験

### 札幌・大通公園

# 簡易型施設 設置

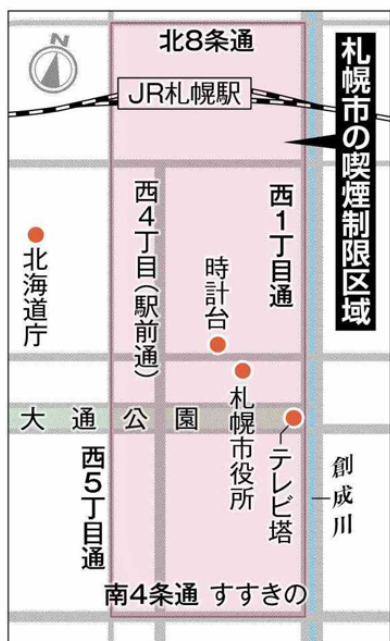
札幌市は4日、中央区の大通公園西5丁目に屋根や扉のない喫煙所を設置し、路上喫煙問題の解決を探る実証実験を始める。市は他都市の事例から路上喫煙を減らせると期待し、実験結果を踏まえて喫煙所の常設化を検討する考え。しかし日本禁煙学会北海道支部などは受動喫煙の増加や禁煙の妨げになると批判し、実験中止を求めている。

「喫煙を奨励する施設を増やすことは、道民の努力を台無しにするものだ」。同支部の松崎道幸支部長は11月17日、市役所で開いた会見で中止を訴えた。

厚生労働省の国民生活基



実証実験のために大通公園西5丁目に設置された喫煙所



礎調査によると、道内の喫煙率は2022年は20・1%で07年から15年間で約11%減った。喫煙所を置く実験はこうした道民の禁煙活動に「水を差す」というのが同支部などの主張だ。

実験では高さ2・4メートルの簡易型施設を設置し、路上喫煙者から過料千円を徴収しているが、路上喫煙はなくなり、喫煙行為による札幌中心部の過料徴収は22年度で123

## 「禁煙に水差す」批判も

件に及ぶ。

制限区域外の西5〜12丁目は喫煙者が目立ち、市には「煙が臭い」「景観が悪い」と苦情が届く。市が21年に市民480人に聞いた調査では大通公園への不満（複数回答）として路上喫煙を挙げた数が160件と、スケートボードの169件に次いで多かった。

路上喫煙が問題化するの

は20年4月施行の改正健康増進法で職場などの屋内喫煙所が減り、喫煙者が屋外に流れたのも要因だ。

大通公園に新旧の喫煙所を寄贈した日本たばこ産業（JT）北海道支社によると、西3丁目の既存喫煙所

は今年1〜6月の利用者数が19年同期比で4割増えている。市みどりの推進課は「まずは現在の路上喫煙対策の徹底が必要。喫煙者、非喫煙者双方が快適に公園を利用できるように模索したい」とする。

喫煙所増設が奏功した例もある。京都市は12〜22年に喫煙所を16カ所増設し、喫煙行為の過料件数はピークから約9割減った。千葉

市は18年にJR海浜幕張駅に、札幌市と同じパネル型の喫煙所を置く実証実験を2年間実施し、過料件数は約7割減った。

一方、喫煙行為による札幌市の21年度の過料件数は750件と、それまで最多だった14年度の2倍を超えた。コロナ禍で西3丁目の喫煙所を9カ月間閉鎖し、吸える場所を失った喫煙者が路上に流れたとみられる。北海道たばこ販売協同組合連合会の鈴木盛策会長は「規制を強めるのではなく、愛煙家の血税である地方たばこ税を活用した喫煙所整備が必要」と話す。

ただ、禁煙学会などはそれが受動喫煙防止や禁煙推進につながるかと主張する。北海学園大の山本健太郎教授（政治学）は路上喫煙への短期的な対策として喫煙所設置はやむを得ないとしつつ「市はパブリックコメントなどで市民の声を丁寧にくらうとともに、禁煙推進に向けた長期的な取り組みを進めるべきだ」と指摘する。

（岩内江平）



年 組 名前

---

# 道新で ワークシート

- ① 記事中の写真は喫煙所（たばこを吸う場所）です。  
札幌市は、なぜ大通公園に喫煙所を作って実証実験をしているのですか。
- ② 記事中の地図にある色のついたエリアで路上喫煙をすると、千円の過料が徴収される決まりがあります。  
これは札幌市の何という条例によるものですか。
- ③ あなたが札幌市長だとしたら、喫煙する市民も喫煙しない市民も快適に大通公園を利用できるようにするためにどのような政治を行いたいですか。  
自由な発想で自分の考えを書いてみましょう。